45周年事業

金沢こころの電話45周年記念行事 「絆の森」の卒林式に思いを寄せて

金沢こころの電話創立35周年記念行事「絆の森」は、団体が県より里山の土地を借りで森林保全を目的とする活動のひとつです。当時、公益社団法人となった私たちも相談電話以外での公益事業を進めていました。その一環としての事業でした。

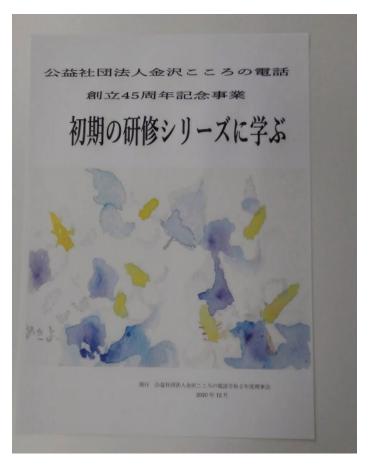
2011年、私たちは、津幡森林公園内に0.2haの土地を県より借りました。6月30日、下草刈り作業からこの記念行事は始まりました。9月15日、地拵え作業をして、いよいよ、10月6日に植樹作業が行われました。県の職員、石川県里山リーダー会の方々と共に、100本のもみじの苗木を植樹しました。植えただけでは苗木は大きく育ちません。それから、2012年3回、2013年3回、2014年3回、2015年2回と草刈りを続けて、2015年11月4日に県森林組合の人に木の診断をしてもらい順調に育っているとの結果をいただき、2016年から2020年までは年1回の草刈りをしてきました。

そして、今年10月4日ついに「卒林式」を迎えました。すくすくと育ったもみじ達はこれからも力強く元気にその美しい紅葉を見せてくれるでしょう。 皆様も是非見に行ってください。

絆の森のモミジ達







45周年事業

金沢こころの電話がスタートし、45年を迎えました。一枚一枚の葉っぱが集まり、大きな樹となりました!

